

平成目安箱への回答 No.29 無題

担当主管課：福祉課障がい福祉係（内線 354）

要望等内容	回答
<p>私たちは、4年前から福祉サービス事業（福祉作業所）を始めたので、10年前にできた横溝記念館の使用運営についての詳細は分かりません。しかし、この建物は、横溝氏が大磯町の障害者福祉のためにと、大磯町に寄附した多額の資金を基にできたという住民の一般的な認識があります。</p> <p>そこで、当初はともかく、同様に賃貸物件を活動拠点としている同様のサービス事業者が他にも2ヶ所ある現在、大磯町の（行政）財産を特定のサービス事業者にのみ無償或いは低額で使用させることは、住民に対する公平な行政サービスの提供の観点からすると、常識的には不当だと思えます。</p> <p>また、特定の事業者がいまだにそして今後も使用し続けることの法的根拠、例えば当時のいきさつを示す書類、契約書等の証拠資料をもとに説明をしてください。</p>	<p>町政につきましては日頃より御理解、御協力いただきありがとうございます。</p> <p>さて、大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センター2階の利用につきましては、あなた様には御説明等もさせていただいていますが、当センター開設時の申し合わせにより、町は当センターの利用団体に地域作業所の活動のため使用を許可し、その後も、現在まで条例等に基づき使用が継続されております。</p> <p>当センターの利用につきましては、現在見直しに向け利用団体と協議を行っておりますので御理解いただきたいと思います。</p>

目安箱受付日：H27. 2. 27

掲示日：H27. 3. 25